



飯能市緊急財政対策に関する請願

飯能市は、飯能市財政が危機に陥っているとし、昨年緊急財政対策を打ち出し、「事務事業見直しシート」第1弾～第4弾を矢継ぎ早に発表しました。今年1月の市広報には、「市制始まって以来の財政危機」とまで書かれました。また、1月17日以降、住民を対象に「緊急財政対策に係る説明会」が飯能市により開かれています。この性急で一方的とも思われる動きに対して、市民の間には不安や不信が渦巻いています。

また、「財政調整基金等を何としても20億円ためる」として始めた緊急財政対策ですが、住民説明会の資料によりますと、令和8年度予算での財政調整基金等は、18.7億円に積みあがる見込みです。したがって市民生活に大きくかかわることを、このように性急に進める必要を感じません。ついては以下の3点をお願いいたします。

- 1, 事務事業見直しなどの緊急財政対策について、これまでの一方的な手法を改めること
- 2, 当事者や市民の声を反映する仕組みをつくること
- 3, 時間をかけ、複数年度にわたって検討すること

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

令和8年2月20日

飯能市美杉台4-2-11

飯能市の財政を考える会 代表

小俣洋一郎

他 ~~67~~⁶⁵ 名

紹介議員

小野 子り

同

長谷川 順子

同

滝沢 修

2字削除

2字加入



飯能市議会議長 栗原義幸 様